Housetec
Living with ideas

横引き排水キット
取付・設置説明書

もくじ

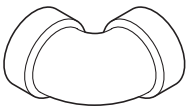
1．各部の名称	1
2．安全上のご注意	2～3
3．取付・設置手順	4
設置前の準備と確認	4
商品の設置手順	5～7
4．点検	7
5．残材処理	7

取付・設置をされる方へのお願い

- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 本製品は、建設工事（管工事）の区分となります。関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が施工をおこなってください。

1．各部の名称

● 40 × 40 エルボ　2 個

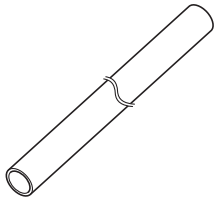


※既存排水管が VP40/VU40 の場合に使用します。

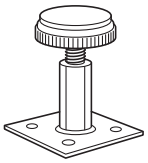
● 40 × 50 エルボ　1 個

※既存排水管が VP50/VU50 の場合に使用します。

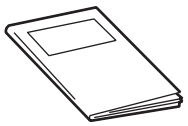
● VP40 管 L=500　1 本



●支持金具　1 個



●取付･設置説明書（本書）



●支持金具固定ネジ
φ 3.5 × 16　4 本

2．安全上のご注意

●取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
●表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

● お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

⃠	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
❗	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警　告

建設工事である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）等は、関連する法令、規定にしたがって、必ず「有資格者」が行う。

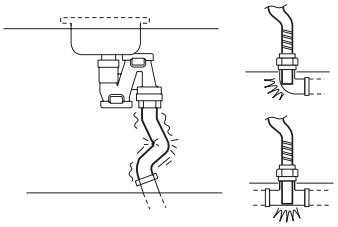
火災・感電・ガス漏れ・水漏れの原因になることがあります。

⚠ 注　意

防臭キャップ・排水器具・排水ホースの取付け及び給排水管の接続部分のシールは確実に行う。

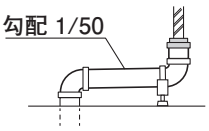
水が漏れたり、湿気が上がり床が腐るおそれがあります。

排水ホースはU字型に曲げたり、折り曲げて取付けない。
長いまま排水管に差し込み、エルボや横管に当たる状態で取り付けない。



排水能力が低下して、水があふれ、床を汚すおそれがあります。

排水管は勾配を取り、逆勾配にならないよう設置する。



排水能力が低下して、水があふれ、床を汚すおそれがあります。

取付・設置に使われる溶剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって、正しく使う。

誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

施工後は水漏れ等が無いか、確実に取り付いたか必ず確認する。

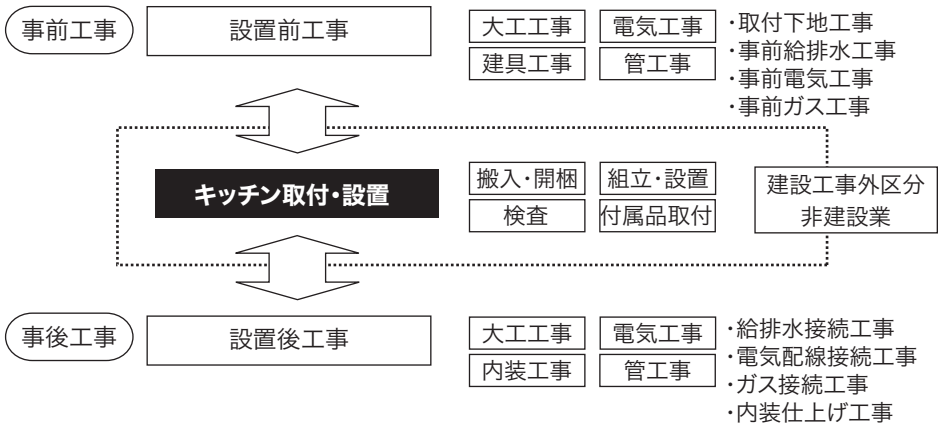
漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

工事区分

⚠ 警　告

◎ 本説明書は、システムキッチンの本体取付・設置を関連工事（建設工事）である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）、建具工事などと区別して説明しています。
建設工事は関連する法令･規定に従って、法的有資格者による工事が必要になります。
流通業者様（販売店様など）からの発注で下請けとして「本体の取付・設置」を行う場合は、建設工事部分と「システムキッチン本体取付・設置」を区別して行ってください。

■システムキッチンの取付・設置とユニット工事区分



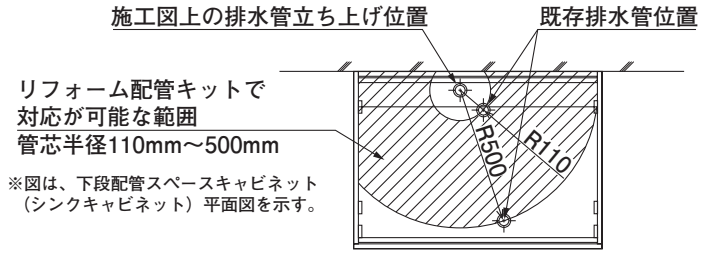
3．取付・設置手順

1．設置前の準備と確認

（1）設置するシンクキャビネットと取付・設置図上の排水管立上げ位置を基準に、既存排水管の位置を確認し、接続可能な範囲に入っているか確認してください。

※下図の範囲は「下段配管スペースキャビネット（シンクキャビネット）」の場合を示しています。それ以外のシンクキャビネットの場合は、配管スペース内のみで対応可能です。

※「どこでも排水カバー」と組み合わせて使用する場合は、「どこでも排水カバー」の取付・設置説明書をご覧ください。



⚠ 注　意

●本製品と「下段配管スペースキャビネット（シンクキャビネット）」を組み合わせて設置する際は、本製品の取付は必ずキッチン組立前に行ってください。

●本製品と「どこでも排水カバー」を組み合わせて設置する際は、本製品の取付は必ずキッチン組立後に行ってください。

（2）既存排水管は、床面から 50mm の高さが確保でき、かつ切断面が平らであることを確認してください。

また、VP40（又は、VU40）管の場合と VP50（又は、VU50）管の場合で使用する部品が異なります。管径の確認も行ってください。

⚠ 注　意

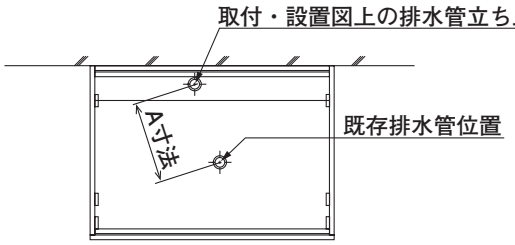
●排水管の立上げ位置は、別途取付・設置図により位置決めを行う。

接続不良や排水能力の低下により、漏水やシンクから水があふれる恐れがあります。

3．取付・設置手順（続き）

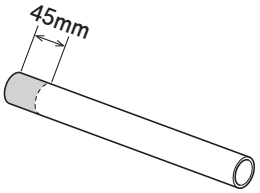
2．商品の設置手順

（1）下図のA寸法を確認し、付属の「VP40管 L=500」を下の表を参考に切断加工してください。



既存排水管の種類	切断寸法
VP40	A寸法 -54mm
VP50	A寸法 -59mm

（2）余りのVP40管から、長さ45mmで切断加工してください。

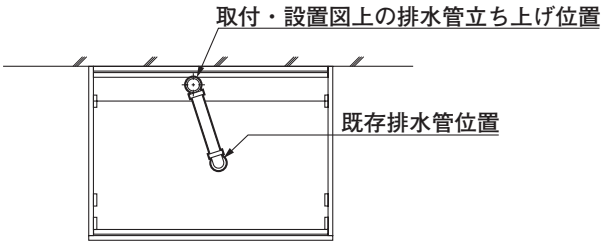


⚠ 注　意

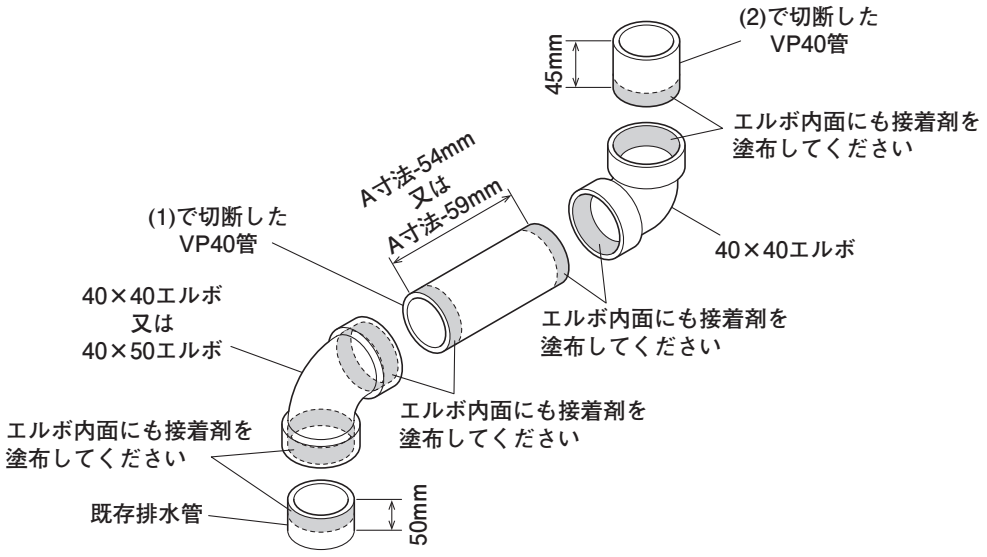
●管切断後は、端部のバリ・汚れを完全に取り除いて施工してください。

漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

（3）各排水部品を仮組・仮置きし、取付・設置図上の排水位置と合っているか確認してください。

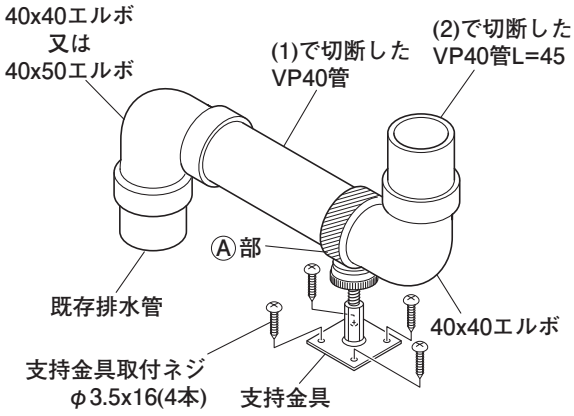


（4）確認後、エルボ、およびVP管を接着・組立てしてください。
接着剤は、市販の一般硬質塩化ビニール管用接着剤を使用してください。

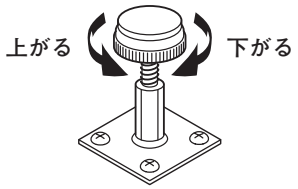


3．取付・設置手順（続き）

（5）組立て後、下図Ⓐ部に付属の支持金具を当て、付属の支持金具取付ネジφ 3.5 × 16 で床に固定してください。



（6）支持金具の調整ネジを回し、上図Ⓐ部を支持出来る高さに調整してください。



⚠ 注　意

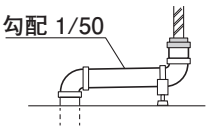
● 接着剤は、接着面全面（両面）に適正に塗布し、確実に接着してください。

漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

● 接着剤は、使用方法をよく読み、用量・用法を守り正しく使用してください。

接着前に接着剤が硬化してしまったり、硬化が始まってから配管部材が動いてしまうと、強度が得られないばかりか、漏水のおそれがあります。また、接着剤は必要以上に塗布すると溶剤により割れが発生し、漏水のおそれがあります。接合後は、接着剤の説明にしたがって、管内の換気・洗浄等、必要な処置を行ってください。

● 排水管は勾配を取り、逆勾配にならないよう設置する。



排水能力が低下して、水があふれ、床を汚すおそれがあります。

3．取付・設置手順（続き）

（7）シンクキャビネット・ワークトップ・シンク排水部品を取付けてください。

※ ワークトップや排水部品の取付・設置等については、システムキッチン本体に付属の「取付・設置説明書」をお読みください。

（8）設置した横引き排水キットに排水ホースを接続してください。

※ 排水ホースの接続は、システムキッチン本体に付属の「取付･設置説明書」をお読みください。

⚠ 注　意

● 排水管の接続後、排水フタを袋に入れたままの状態で排水口に設置し、シンクに水を溜めて排水を行い、各接続部より水漏れのないことを確認する。

水漏れにより床が腐るおそれがあります。

お　願　い

● 水漏れ確認後は、必ず乾いた布で水分をよく拭き取ってください。

水アカやさびの原因になります。

4．点検

（1）安全点検

設置完了後、必ず各部の点検を行い異常のないことを確かめてください。
〈点検のポイント〉
①排水ストレーナーはしっかり取付けられていますか。
②排水ホースは排水管に挿入されていますか。
③防臭キャップは排水管にしっかりはめ込まれていますか。

5．残材処理

（1）梱包材その他残材の処置

不要部材を処分する場合は、必ず公的許可を受けている業者に依頼してください。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階 〒370-0841 Tel. 027-395-0410 **www.housetec.co.jp**

L34S1067YF